

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年		3年			
教科等名		音楽		グループ名		1グループ			
ねらい		・日本や諸外国の伝統音楽や民族音楽に触れ、音色や響きを感じて曲を聴いたり演奏したりする。 ・歌唱やリズム遊び、合奏などの音楽表現を行う中で、自己表現力を養い、その楽しさを味わう。 ・音楽活動を通して、豊かな表現力や集団の中での協調性を身に付ける。							
担当教員		○小林 加奈子 松下 暖乃							
予定授業時数		普通学級:33 重度・重複学級:66							
使用教科書									
月	単元(題材)名		★	主な学習内容		ねらい(評価の観点)		指導の工夫	
4 5 6 7	(器楽) ・音を合わせて、演奏しよう			・打楽器演奏 ・鍵盤楽器		・楽曲のテンポや拍を意識しながら演奏ができる。		・拍が分かりやすい楽曲を使用し、教員が見本を示す。	
	(歌唱) ・季節の歌を歌おう			・校歌 ・共通教材の歌唱 ・手話歌		・曲想を感じ取りながら、表現できる。		・歌詞や曲の雰囲気をイメージできるように、写真や動画などを使用する。	
	(身体表現) ・音楽に合わせて、身体を動かそう			・ダンス		・振り付けの変化を表現できる。		・繰り返し練習し、自信をもって表現できるようにする。	
	(鑑賞) ・好きな曲を発表しよう		○	・仲間の好きな曲の鑑賞		・自分の好きな曲を発表することができる。 ・仲間の好きな曲に関心をもつことができる。		・自身が紹介したい曲をタブレット端末を使用して調べ、共有する。	
9 10 11 12	(器楽・身体表現) ・音楽表現を楽しもう			・世界の音楽、様々な時代の音楽の演奏・ダンス		・指揮をしたり、自分の感じたことを音や動きで表現することができる。		・指揮をしやすかったり、イメージを表現しやすい楽曲を選曲する。	
	(歌唱) ・音の響きを感じて歌おう			・合唱曲 ・輪唱		・自分のパートが分かり、仲間の声を意識しながら表現ができる。		・各パート毎に繰り返し練習をする。	
	(鑑賞) ・世界の音楽を鑑賞しよう		○	・色々な国の音楽の鑑賞		・色々な国の音楽に興味・関心をもって、鑑賞することができる。		・楽曲の解説を行い、楽曲の違いや良さに気付くようにする。	
1 2 3	(器楽) ・合奏を楽しもう			・複数の楽器を使った合奏		・自分のパートが分かり、仲間のパートを意識しながら表現ができる。		・各パート毎にわかりやすい楽譜を作成する。	
	(歌唱) ・卒業式に向けて			・国家や校歌など卒業式で使用される曲の歌唱		・歌詞や曲想を意識して表現できる。		・曲の鑑賞を行いイメージをもたせ、強弱や曲想をわかりやすくする。	
	(身体表現) ・発表しよう			・小集団・個人でのダンスの発表		・仲間の前で、学んだことを生かして表現ができる。		・それぞれが表現しやすい楽曲を選ぶようにする。	
	(鑑賞) ・日本の伝統音楽を鑑賞しよう。		○	・日本の伝統音楽の鑑賞		・民謡やお囃子などの、曲の特徴や使用されている楽器について、知ることができる。		・楽曲の解説を行い、日本音楽の特徴や良さに気付くようにする。	

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年		3年	
教科等名		音楽		グループ名		2グループ	
ねらい		・日本や諸外国の伝統音楽や楽器に触れ、親しむ態度を養い、豊かな情操を養う。 ・リズム遊びや合奏などの音楽表現を行う中で、表現するための知識や技能を身に付けて自己表現力を養い、その楽しさを味わう。 ・音楽活動を通して、音楽表現を創意工夫することや集団の中での協調性を身に付ける。					
担当教員		○高柳 彩子 大野 隆将					
予定授業時数		33					
使用教科書							
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫		
4 ～ 7	器楽 ・様々なリズムで合奏しよう		・様々なリズムを感じられる楽曲を扱った合奏	・リズム表現を身に付ける。 ・四分音符や八分音符などの音価について意識できる。	・音符とリズムを組み合わせてリズム打ちの練習をする。		
	歌唱 ・斉唱や二部合唱をしよう		・共通教材や季節を感じられる楽曲の歌唱	・声を合わせる楽しさやハーモニーの美しさを感じながら歌う。	・最初に曲についての研究をして、仲間と共通理解をしながら歌えるようにする。		
	身体表現 ・指揮体験をしよう ・体で表現しよう		・親しみのある楽曲やに合わせたダンスや歌唱に合わせた指揮表現	・楽曲に応じた表現ができる。	・指揮の形を踏まえた上で、楽曲に応じた指揮法を伝える。		
	鑑賞 ・好きな曲を知ろう	○	・仲間の好きな楽曲の鑑賞	・仲間のことをより深く知り、また音楽表現の幅広さを知る。	・タブレット端末を使い楽曲を検索する。		
9 ～ 11 ～ 12	器楽・身体表現 ・様々なジャンルの音楽表現を楽しもう		・様々な楽器を使った合奏 ・様々なジャンルの音楽を使った身体表現	・演奏技能・表現技能を高め、できた喜びや達成感を味わう。	・楽器選びや楽曲選びは生徒の興味関心を考慮しながら行う。		
	歌唱 ・合唱を楽しもう		・メロディーやハーモニーの美しさが感じられる合唱	・ハーモニーの美しさを感じ、歌詞の意味を考えて表情豊かに歌う。	・ハーモニーの美しい部分を取り出し練習し和音の美しさを感じられるようにする。		
	鑑賞 ・様々なジャンルの音楽を知ろう	○	・合奏や身体表現に関連した鑑賞等	・作曲者や曲名、音楽的な特徴を知ることができる。	・楽曲の解説を行い、より特徴を意識できるようにする。		
1 ～ 3	器楽・歌唱 ・卒業に向けて合奏や歌唱をしよう		・国歌や校歌等、卒業式で使用される曲の歌唱や合奏	・卒業式に対する気持ちを高め、楽曲の曲想を意識して表現できる。	・曲想に応じた発声や演奏法をアドバイスする。		
	身体表現 ・世界の音楽を表現しよう		・世界や日本の音楽のダンス	・楽曲に合ったリズム感や拍子感を体で味わい、感じ取りながら表現できる。	・必要に応じて動画で表現を確認する。		
	鑑賞 ・クラシック音楽の表現を味わおう	○	・オペラやオーケストラ等の鑑賞	・様々な演奏形態、使用楽器、表現方法の特徴をとらえることができる。	・様々な演奏家の表現を鑑賞し、表現の奥深さを感じられるようにする。		

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。